

みず・みどり みまもり はぐくむ 森がすき

み〜も通信

増刊号



水と緑の森づくり情報誌

発見！ すばらしい しまねの森

多くの人の手によって
たくさんの活動が
しまねの森に広がりました

島根県

<http://www.pref.shimane.lg.jp/ringyo/>

この季刊誌は「水と緑の森づくり税」による森づくりの取組を、県民の皆さまにお知らせするものです。



たくさんの森林が 元気になりました



外 から見ると緑豊かな森林も…
中に入ってみると、薄
暗く、地面に植物が生えて
いません。雨が降ると、地
中に水がしみこむことな
く、地表の土と一緒に雨水
は一気に流れていきます。



そ のため、木を間引くことによって、森林の中に光を当てて、地面に植物を生やします。
数年後には下草が生え、鳥や風により種が外から運ばれてきて、
小さな広葉樹も生え始め、水を育む豊かな森林へと生まれ変わります。



木を
間
引
き



豊
か
な
森
林
へ



荒 廃した森林で、不要な木を伐採する「県民再生の森事業」により、多くの森林が元気を取り戻しました。
元気な森林のお手本となる『モデル林』を県内28箇所を設置していますので、
皆さんも、ドライブの途中に看板を見かけたら、チョット立ち寄って、のぞいてみませんか？



出雲市



大田市温泉津



益田市美都町

発見!すばらしいしまねの森

多くの人の手によってたくさんの活動がしまねの森に広がりました

島根県にはたくさんの森があり、現在多くの県民の手によって“森を育て、守る取組”が行われています。

1 益田市 中須自治会

益田市中須地区は日本海と益田川の河口に位置し、以前は海岸線がみことな松に覆われた美しい情景が広がっていました。しかし、松くい虫被害による森林の荒廃が進行し、この状況を見かねた中須自治会は、その保全と整備に自らも取り組もうと、平成15年頃から会員の協働による抵抗性マツの植林を始めました。最初は自治会長ら数人の有志で始められた植林ですが、いまや毎年の活動には100人を超す会員が参加し、4年間で1万本の植林が達成されました。

また、自治会員の方々協働によるベンチ・東屋づくりが実現し、子どもからお年寄りまで広く利用されています。



東屋づくり

3 津和野町 野遊びプロジェクト

松枯れや間伐選で荒廃した森林の手入れや自然体験を通じ、子どもたちに自然の大切さなどを知ってもらうために、間伐作業やカブトムシの産卵場所づくりを体験してもらう取り組みが実施されました。



交流の森づくり



津和野町内のスギ林で、3家族等8人が参加し、間伐作業が行われました。作業前には、野遊びプロジェクトのメンバーから、間伐の必要性について説明がされました。間伐材は、チェンソーを使った簡易製材機により、カブトムシの産卵場所用の板に加工されました。



間伐体験

2 浜田市 少年の心と緑を育むフットサル大会

浜田市弥栄町にあるフットサル競技場でフットサル大会を開催するに当たり、「緑が深い弥栄ならではの大会を」との思いから、大会参加者を対象に、森林体験活動などが行われました。森林組合や森林インストラクターの指導のもと、大会前日の1日目には記念植樹やネイチャーゲーム体験、大会当日の2日目には試合の合間を利用し木工体験が実施されました。参加した子ども達は、樹木や木材に触れることができ、弥栄でしか体験できないこの大会を満喫していました。



4 出雲市 風の子たき

出雲市多伎町を拠点として活動しているNPO法人風の子たきでは、田儀駅の裏山にある手引きヶ丘公園で、①自然観察場づくり、②憩いの木製ベンチづくり、③解説板・案内板づくりをボランティアを募り行いました。



ベンチづくり



自然観察場づくり



セミの羽化観察会



隠岐の島町

7 隠岐島前 隠岐島前森林組合

隠岐島前森林組合が合併10周年を迎えるのを記念して、地域に開かれた組合を目指し「島の森も林りづくりは海づくり」と題し、島前の3つの島でそれぞれ記念式典と植樹式が行われました。

また、後日、森林の大切さを学んでもらうため、海士町内で小・中学生を対象に森林林業体験学習が実施されました。



5 大田市 緑と水の連絡会議

大田市のNPO緑と水の連絡会議では、世界遺産登録を目指す石見銀山地域において、放置竹林の拡大による家屋への被害、遺跡の破壊などの、地域の人々が抱える問題の解決に取り組んでいます。

遺跡にふさわしい景観はどうあるべきか、森林の保全方法や価値観を共有するため、“石見銀山 世界遺産を守る 森づくり”「竹やぶを竹林に」と題して、ワークショップを開催し、ボランティア参加者による森林整備活動を行いました。

石見銀山(吉岡出雲墓所参堂)の竹を刈って、大田市仁摩町の株式会社 大國竹取物語の協力でチップにしました。ふかふかの「かぐや姫ロード」の出来上がり。龍源寺開歩に行くときにはぜひ一度踏んでみてください。



6 邑南町 日和小学校

11月に、邑南町立日和小学校緑の少年団の結成10周年記念植樹を行いました。植樹の前には、森づくりプロデューサーの南原博文さんと西部農林振興センター県央事務所の林業普及員が、森林の重要性、植栽方法について話を紙芝居仕立てで行いました。

学校近くの山林で行った記念植樹では、地域のみなさんの協力を受けながらヤマザクラなどの広葉樹200本を植えました。



記念植樹

森づくり・資源活用実践事業実施団体

地区	実施団体
隠岐の島町	里山を守る会
	防風松林を守る会
	双葉保育園保護者会
	隠岐(しま)の木で家をつくる会
	木工教室「トントン塾」
海士町	隠岐NPOセンター準備会
	世間版を守る会
	(社) 隠岐島前森林復興公社
	海士町町本後構想実行委員会
	海士町教育委員会
海士町 西ノ島町 知夫村	隠岐島前森林組合
	比田中学校PTA
	しまね木材まつり実行委員会
	安来市立広瀬中学校2学年部親子会
	蔵之奥自治会
安来市	里山を守る会
	別所生産者組合
	NPO法人もりふれ倶楽部
	鹿島里山クラブ
	松江川東森林組合
松江市	しまねの木を利用する会
	まっえ市民環境大学校
	松江木育会
	出雲地区森林組合(森の仲間)
	出雲地区森林組合
出雲市	ボランティア事業部
	NPO法人「雲組合サービ協会
	古志原自然観察会
	かんべの森を守る会
	松浦造園株式会社あすなろ自然塾
松江市ほか	薪ストーブ同好会
松江市ほか	木質バイオマスエネルギー 地産地消ネットワーク
全県	島根県中学校技術家庭科研究会
奥出雲町 大田市	NPO法人もりふれ倶楽部

地区	実施団体
奥出雲町	仁多郡林業研究グループ
	馬木教育振興会
	古市地区振興協議会
	ぎばまクラブ
	しまねフォレストネットワーク
飯南町	奥出雲くしなだ新鮮組
	NPO法人もりふれ倶楽部
	赤来町商工会
	とんぼ探検隊
	米島郷の会
雲南市	連合島根
	大原林業研究グループ
	吉田公園クラブ
	親木・遊木倶楽部
	財団法人三瓶フィールドミュージアム財団
雲南市・飯石町 斐伊川流域	飯石森林組合
	斐伊川流域林業活性化センター
	出雲科学館
	島根県中学校技術家庭科研究会
	出雲科学館
出雲市	出雲地区森林組合(森の仲間)
	出雲地区森林組合
	ボランティア事業部
	NPO法人「雲組合サービ協会
	古志原自然観察会

地区	実施団体
斐伊川流域	森の仲間
	斐伊川子ども応援団(てんとう虫)
	特定非営利活動法人 行って楽しい・迎えて嬉しい石見銀山NPO
	NPO法人緑と水の連絡会議
	大田市立志学小学校PTA
大田市	海山交流実行委員会
	石州舞踊舞
	上山地域「桜の里づくり」
	実行委員会
	三瓶地域再生委員会
川本町	理想の山里づくり実行委員会
	弓町商店会
	川本町商工会
	邑智郡森林組合
	瑞穂小学校緑の少年団
邑南町	高原小学校緑の少年団
	江の川を考える会
	ウツペー邑智の会
	日和地区ゆめづくりプラン 実行委員会
	邑南町
邑南町 川本町	邑南町立日小小学校
	江の川下流域 林業活性化センター
	斐伊川流域
	高田川流域林業活性化センター
	高田川流域林業活性化センター
美郷町	豊かな森林資源を守る会
	浜田地方林業研究グループ連絡 協議会
	津和野町観光協会
	石炭森林組合
	おみず会
浜田市	古志地区自治協会
	NPO法人 風の子ども
	日御崎地区協議会
	日御崎地区協議会
	日御崎地区協議会

地区	実施団体
浜田市ほか 江津市	石見の森林資源を考える会
	財団法人島根県西部山村振興財団
	江津市
	中須自治会
	戸田自治会
益田市	益田市沿岸漁業水産振興協議会
	特定非営利活動法人アナンダン21
	安田地区連合自治会
	大塚自治会
	万葉公園友の会
津和野町	吉田保育所(遊木民倶楽部)
	益田商店会
	須子保育所
	特定非営利活動法人コアラッチ
	流域で木材活用による活性化を 進める会
吉賀町	「心に残る里づくり」推進協議会
	(社) 島根県建築設計事務所協会
	益田支部
	中須地区生活環境推進協議会
	ネイチャーキッズ等子屋
益田地域	真砂地区復興センター
	島根県立万葉公園
	万葉公園友の会
	道川小学校PTA
	真砂の自然と暮らし会
津和野町	中国内自治会
	益田市
	高田川流域林業活性化センター
	青原地域子ども連合会
	津和野町観光協会
吉賀町	野遊びプロジェクト
	後援自治会
	おみず会
	小学生フットサル石見交流選手 権大会実行委員会
	特定非営利活動法人エコビレッジ かきのみ

8 松江市 かんべの里

松江市にある出雲かんべの里は、燃料、堆肥、山菜、木の実、キノコと、かつて私たちの生活になくてはならない存在だった里山を復活する取組を進めています。

かんべの里では森林整備により発生した資源を利用するペレット兼用の薪ストーブを導入し、化石燃料消費削減による地球温暖化防止への貢献、暖房経費の削減などにも取り組んでいます。



伐採作業

尾根部にはマツクイムシに強いマツを、その他にはサクラ、クリ、クヌギなどの有用樹を植えました。



薪割り作業



薪ストーブ

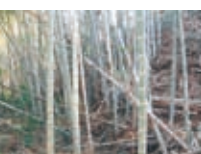
9 雲南地域 斐伊川流域林業活性化センター

森づくり・資源活用実践事業を活用
竹を活用しながら竹林の拡大を防ごう!

植纖機を導入し竹をパウダー化

斐伊川流域林業活性化センター(会長: 速水雄一雲南市長)では、竹林の活用と拡大防止対策として、竹の農畜産業への活用を促進するため、竹をパウダー状にする植纖機を導入し、実証試験が行われています。

実証試験は、島根県中山間地域研究センターの協力のもと行われ、竹パウダーの田畑での雑草抑制材としての利用や牛の飼料、敷料としての利用を視野に入れ試験が行われています。大きな効果が認められれば、竹の活用を通じた竹林の拡大防止対策として大変期待されます。



竹林の整備(活用、拡大防止)



植纖機



竹パウダー

子どもたちの未来のために
限りある資源“森”を育み、活かす。

しまねの森づくり

多種多様な野生生物の生存の場であり、私たちの生活や心を豊かにしてくれる森。

地球温暖化の原因であるCO₂を吸収し、洪水や地すべりといった災害を防いだり、

雨水を蓄え浄化し、地下水の源ともなっています。

また、森から運ばれるミネラル分などの豊富な栄養素は豊かな川や海を作っていきます。

島根県は森林率79%の全国でも3位に入る森林県です。

しかし、過疎化、高齢化や木材価格の低迷により、森林を手入れする人が少なくなり、

その結果森林の荒廃が進んできました。

こうした中、島根県では平成17年度から県民の皆さんに

「水と緑の森づくり税」(500円〈法人：県民税均等割の5%〉)をご負担いただいて、

水を育む緑豊かな森林を次世代に引き継ぐため、

荒廃森林の再生や県民参加の森づくり活動に活用させていただいています。

